

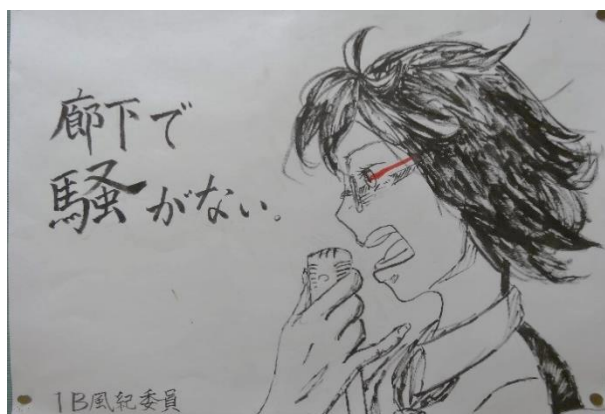
卒業生よ！このセンスを継承せよ！

校長 三浦 眞児

えりも高校の廊下に掲示されている、生徒作のこのポスターが、私は大好きです。よく「静かにしろ」という先生方の怒鳴り声が一番うるさいと言われます。このポスターは、「騒ぐな」という指示が騒がないと聞こえないという、生徒が普段感じている違和感を表現として定着させています。横顔の構図にマイクを持たせて拡声器の嫌な音質をイメージさせることでその違和感を強調しているのも見事です。同時にメッセージ効果もあります。廊下で騒ぐような人にはポスターなどでは効果がないかもしれません。しかしこのポスターは、見た者がそのセンスに納得して、作者や掲示されている空間に親近感を持つという方向から騒音を抑止する、そんな究極の戦略を持っています。

センスが通じ合うことで何かを伝える。言葉の意味を伝えるのではなく感じ方を伝える。ポスターに限らず、表現とはそういうものなのでしょう。だから我々はストーリーのない音楽や絵画にも感動するのかもしれません。

そんなふうに、えりも高校の廊下で私は感性を揺さぶられました。こんなすごいものがさりげなく廊下に貼られている。しかも、少し古いもののようなだから、掲示期間が過ぎてもおそらく大切に守られてきたのでしょう。ポスターを描いた生徒のセンスと、それを守ってきた先生方のセンス。3年生の諸君には、そんな環境で3年間を過ごしてきたということに誇りをもって、えりも高校を旅立ってほしいと思います。



風極プロジェクト同好会 活躍 道新地域げんき大賞受賞！



地域に根差し、未来を切り開く活動をしている人たちをたたえる2018年の「道新地域げんき大賞」の受賞団体に、風極プロジェクト同好会が選ばれました！2月6日（火）付の北海道新聞朝刊記事では、風の館での「高校生かふえ」の開催など風極の活動内容が紹介されました。部長の加藤優作くん（3A）は「活動を通して知ったのは生産者をはじめ地域の人の優しさ」と話し、部員一同受賞を喜んでおりました。19日（月）には本校校長室にて贈呈式が行われました。また、3月2日（金）には、北海道新聞社で行われる懇親会に、加藤くんが出席する予定となっております。全道から集う計11団体の皆さんと、受賞の喜びを分かち合いながら、交流を深めて参りたいと考えています。

3年生最後の行事～予餞会～

1月31日(水)、3年生にとっては最後となる予餞会が行われました。今年度は学年ごとの発表となり、1、2年生から3年生へ向けて、クイズやコントなどのステージ発表を披露しながら、3年生へ笑いととも感謝の気持ちを伝えました。その後は恒例の「えり高ナンバー1」の発表が。今年の「ミスターえり高」には三橋龍輝くん、「ミスえり高」には板垣澪花さんが選ばれました。また最後に披露された3年生のステージ発表では、全員がステージに上がり、在校生への感謝の気持ちを表すなど、楽しく、感動に溢れる予餞会となりました。



バレー部全道 大躍進

女子バレーボール部は、先日開催された第13回北海道高等学校バレーボール新人大会日高地区予選で見事優勝し、春高に引き続いて全道大会進出を決めました。2月10日(土)に釧路で行われた全道大会では、札幌国際情報高校と対戦。強豪校相手に互角の戦いをしましたが、惜しくも初戦突破とはなりませんでした。メンバー全員でチームワークを発揮し、終始粘り強くボールを追いかけ、そして最後まで諦めないという、えり高バレー部らしいプレーが随所にみられました。

次の大会でも持ち前の明るさを生かし、また素晴らしい試合をしてくれることを期待しています。皆様の暖かいご声援ありがとうございました。



サッカー部 フットサルで3位



サッカー部は昨年12月23、24日に行われた第29回全道ユース(U-18)フットサル選手権大会苫小牧予選会にて、3位入賞と健闘しました。キャプテンの石田くんは「僕たちサッカー部は苫小牧までフットサル大会へ参加してきました。3位という悔しい結果でしたが、次につながるいい経験をしました」と話してくれました。

今後の予定

3月1日	木	卒業式
3月6日	火	一般入学者選抜・えり中学力テスト
3月8日	木	つなぎ学習
3月16日	金	合格発表
3月23日	金	修了式・離任式・大掃除、第3回PTA理事会・懇親会